

目指す児童像

思いやりのある
よく考える
明るく元気な
進んではたらく

海道小だより

第 11 号

令和4年3月発行
宇都宮市立海道小学校
校長 伊藤 裕之
海道小学校の
ホームページへ ⇒
<http://www.ueis.ed.jp/school/kaido/>



今年度も大変お世話になりました！

この一年間、保護者の皆様、そして地域の皆様からたくさんのお力添えをいただきながら、教育活動に取り組んでまいりました。今年度も、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、いつも感染防止策を念頭に置いた上で、学校の教育活動を行ってきました。子供たちには、制約もあり、我慢することも多かったと思うのですが、そんな様子も見せず、明るく優しい姿を見せてくれる海道の子供たちから、私たち職員は毎日元気をもらってきました。これもひとえに保護者の皆様、並びに地域の皆様のおかげです。ありがとうございました。まだまだ感染症の広がりが心配される中ではありますが、新年度の教育活動につきましても、子供たちの健康安全に配慮して進めてまいります。今後とも、海道小学校をよろしくお願いいたします。



今年も見頃となった
正門脇のハクモクレン

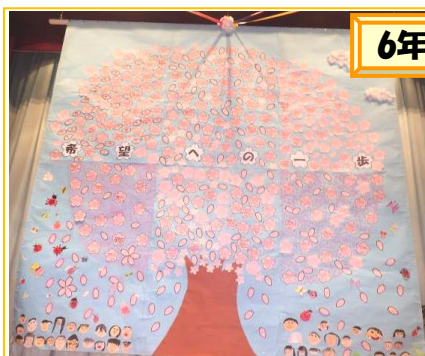
6年生 ご卒業おめでとうございます！ 卒業式 3月18日(金)



春の訪れの中、保護者の方々とPTA会長に見守られながら本校の37回目の卒業式が挙行されました。真新しい制服に身を包み、卒業証書を受け取る32名の卒業生の姿は、とても凛々しく自身に満ちあふれて、頼もしく感じました。

今年度も新型コロナウイルス感染対策のため在校生は参加できませんでしたが、「よろこびのことば」では、卒業生は新たな決意と「旅立ちの日に」の合唱を、教職員は在校生に代わって感謝の気持ちを伝え合い、卒業を祝いました。たいへん心温まる式でした。

卒業生の皆さんには、海道小学校の卒業生であることに誇りを持ち、胸を張って堂々と新しい世界に羽ばたいてほしいと思います。これからの人生が素晴らしいものとなるよう心から願っています。保護者及びご家族の皆様、ご協力ありがとうございました。そして、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。



6年間、海道小を支えてくれてありがとう

6年生を送る会 3月2日(水)



今年度も新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、全校生が一同に会することができませんでしたが、体育館と各教室をリモートでつないで全員参加の思い出に残る「6年生を送る会」となりました。

縦割り班ごとに教室に集まっての手作りのプレゼント贈呈、体育館での各学年の出し物に、学年ごとに撮影した映像を編集してつなぎ合わせ、1曲の映像にした在校生全員からの歌のプレゼント、6年生の思い出のスライドショーと、趣向を凝らした内容の心のこもった、とても温かい「6年生を送る会」となりました。

5年生や代表委員が中心となって企画し、下級生がみんな一生懸命に練習して準備を整えました。教室のあちらこちらで会の準備や練習に励む1年生から5年生の姿があり、6年生を喜ばせたいという気持ちにあふれていました。5年生の皆さん、それまでの準備や当日の運営等、よく頑張ってくれました。これからの海道小を安心して皆さんに任せます。



心のこもった
プレゼントを
いただきました。
3月14日(月)



6年生が感謝の手紙とプレゼントを教職員に届けてくれました。職員室や各教室に担当の児童が来て、今までの感謝の気持ちを伝えたあと、手作りのコースターとともに手紙が手渡されました。手紙を読むと6年生の気持ちが伝わってきて、感激しました。立派に成長した6年生、中学校でも活躍してくれると信じています。



6年生歓送 3月17日(木)

コロナ禍で卒業式に参加できない在校生が、卒業式の前日に、花のアーチで卒業生のお見送りをしました。アーチをくぐる卒業生に在校生からは「おめでとうございます」「お世話になりました」「お元気で」など、これまでお世話になった6年生へのお祝いや感謝の言葉がたくさん注がれました。穏やかな春の日差しを浴びて、卒業を祝う在校生の温かな心が海道小学校の校庭いっぱいになりました。

今年も、アーチを
3周してくれました。



新登校班編制 3月4日(金)

令和4年度の新登校班編制では、各地区の子供会の皆様に大変お世話になりました。3月4日(金)に、全教職員と全児童で新登校班のメンバー、集合時刻、集合場所、通学路を確認し、7日(月)から新しい班での登校、4月13日(水)からは新1年生も入っての登校となります。学校では、毎月の登校指導日や一斉下校日など、各学級や登校班別に、集団での安全な歩き方を身に付けられるよう指導しておりますので、ご家庭及び地域の皆様からも、併せて見守り、ご指導いただければ幸いです。

デジタル学習ドリルの活用について

今年度、宇都宮市が費用を負担し、デジタル学習ドリルを活用しております。令和4年度以降は、「補助教材」として保護者の皆様に費用をご負担いただくこととなります。導入に当たりましては、全体的に教材費を見直し、負担過多を防げるよう検討してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。なお、1、2年生は、学校ごとに活用を検討しておりますが、本校は活用することとしておりますので、ご承知おきくださいますようお願いいたします。